

## P60 日常を十七音で

## めあて俳句をつくろう

①P60 から P61 までを読もう。

②俳句の“きまり”を確認しよう。

○五・七・五の十七音でつくります（小さな「っ」や、のばす音、「ん」も一音としますが、少し多くなってもいいです）

○季節を表す言葉「季語」を入れます。

俳句についての説明↓

[https://www.nhk.or.jp/kokugo/otsuta/?das\\_id=D0005150168\\_00000](https://www.nhk.or.jp/kokugo/otsuta/?das_id=D0005150168_00000)



③生活の中での出来事や思ったことを、俳句にしてみましょう。

④教科書の好きな読み物（なまえつけてよ、見立てる、言葉の意味が分かること、など）を音読しよう。